

第七十五回帝國議會 輸出資金及輸出品製造資金金融通損失補償法案委員會會議錄(速記)第三回

會議

昭和十五年三月二日(土曜日)午前十時二十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 井上 知治君

理事西田 郁平君 理事古田喜三太君

理事會和 義弼君 理事鹽川 正藏君

津原 武君 最上 政三君

松田竹千代君 井上 知治君

川島正次郎君 宮本雄一郎君

星 一君 小串 清一君

中村 高一君 高岡 大輔君

二月二十九日委員多田滿長君及綾部健太郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ最上政三君及世耕弘一君ヲ議長ニ於テ選定セリ

二月二十九日商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

商工政務次官 加藤鏖五郎君

貿易局長官 小島 新一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

輸出資金及輸出品製造資金金融通損失補償法案(政府提出)

商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出)

提出)

○井上委員長 是ヨリ開會致シマス、此ノ委員會ニ商工組合中央金庫法中改正法律案ガ併託ニナツテ居リマスカラ、先ヅ加藤政府委員ノ御説明ヲ求メタイト思ヒマス

○加藤政府委員 商工組合中央金庫法中改正法律案ノ提案理由ヲ説明致シマス、中小

正法律案ノ提案理由ヲ説明致シマス、中小

商工業者ノ金融難緩和ノ必要ガ叫バレルコト既ニ久シイノデアリマスガ、現在ノ時局

下ニ於キマシテ、經濟統制ノ完備ヲ期スル必要上、中小商工業者ノ組織化ヲ更ニ一段

ト促進セシメマス爲ニモ、又一方統制ノ影響ヲ受ケテ營業不振ニ陥リマシタ者ノ事業

ノ維持及ビ轉換ノ促進ヲ圖リマス爲ニモ、

商工關係組合ニ對スル金融ノ圓滑ナラシメ

ル必要ガ最近特ニ痛感セラレテ參リマシタ

ノデ、商工組合中央金庫ノ業務ヲ右ノ情勢

ニ適應セシメル爲、本法ノ一部ヲ改正致シ

タイト存ジマス、以下改正ノ要點ヲ御説明

申上ゲタイト存ジマス

第一ニ、割賦償還貸付ニシテ其ノ期限五

年ヲ超ユルモノハ、之ヲ特別割賦貸付ト稱シ

テ居リマスガ、是ハ五年以下ノ普通割賦貸

付等ニ比シテ多少警戒ヲ要スルモノトシテ、

現行法ニ於テハ第二十八條第三項ノ規定ヲ

以テ、其ノ總額ハ拂込資本金額及ビ商工債

券發行額ノ合計額ノ二分ノ一ヲ超ユルコト

ヲ得ズト制限致シテ居ルノデアリマス、併

シナガラ金庫ヲシテ政府資金ノ融通ヲ爲サ

シメル場合ハ、政府ニ於テ借入組合ニ付テ

相當綿密ナル審査ヲ爲シ、且ツ其ノ融通中

モ種々監督指導ヲ爲スモノデアリマスカラ、

政府資金ノ融通ハ相當確實性ヲ有スル

ノミナラズ、國家的見地ヨリ其ノ融通ガ必

要デアルト認メラレルモノデアリマスカラ、

長期ニ互ル特別割賦貸付デアリマシテモ、政

府資金ノ融通ニ付テハ右ノ制限規定ヲ適用

セザルコトト致シマシテ、其ノ圓滑ヲ融通

ヲ圖ラウトスル次第デアリマス、是ガ新設

ノ第二十八條ノ二ノ第一項ノ規定ヲ設ケタ

趣旨デアリマス

第二ニ、最近組合ニ於キマシテ統制商品

ヲ共同購入スル資金トカ、軍部其ノ他ノ發

注者ヘノ納品ノ代金支拂アルマデ組合員ニ

立替置ク資金等、組合ノ短期運轉資金ノ需

要ガ頓ニ増大シマシタノデ、是等短期資金

ノ手當ヲ容易ナラシメル爲ニ、商工債券ノ

割引發行ヲ認メルコトト致シタイト考ヘマ

ス

第三ニ、金庫ガ所屬組合又ハ所屬聯合會

ニ代ツテ組合員カラノ出資拂込金ノ受入又

ハ組合員ニ對スル配當金ノ支拂ノ取扱ヲ金

庫ノ業務トシテ爲シ得ル途ヲ開キマスナラ

バ、組合ハ複雑ナル金錢出納事務カラ解放

セラレマスルノミナラズ、金庫ト組合トノ

關係ガ密接トナリマスノデ、之ヲ新ニ認ム

ルコトト致シマシタ

第四ニ、現行法ニ於テハ月賦償還貸付ハ

期限五年以下ノモノニ限ラレテ居リマスガ、

弱小組合ノ立場ヲ考慮シ、期限五年ヲ超ユ

ルモノニ付テモ之ヲ認メルコトトシ、其ノ

償還ヲ容易ニシ、利子負擔ヲ輕減セシメタ

イト存ジマス

第五ニ、一昨年及ビ昨年ノ民法及ビ非訟

事件手續法ノ改正ニ順應致シマシテ、數箇

所改正致シタイト存ジマス、最近ハ登記事

務ノ幅濫ニ依リ金庫ノ從タル事務所ノ所在

地ニ於ケル登記ハ現行法ノ定ムル二週間以

内ニ爲スコトガ困難トナリマシタノデ、民

法第四十五條第一項ノ改正規定ト同様ニ、

從タル事務所ノ所在地ニ於ケル登記ヲ爲ス

ベキ期間ヲ三週間以內ニ延長致シタイト存

ジマス、次ニ本法違反ノ過料ノ裁判ニ關シ

テハ、第五十四條ノ規定ニ依リ非訟事件手

續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ヲ準

用致シテ居リマスガ、非訟事件手續法ノ改

正ノ結果、本法ニ於テ右規定ヲ準用ヲ止メ

マスレバ、非訟事件手續法第二百六條乃至

第二百八條ノ規定ノミナラズ、簡易ナル裁

判手續ニ關スル第二百八條ノ二ノ規定ノ適

用ヲモ認メラレルコトトナリマシタノデ、

今回右規定ノ準用ヲ止メルコトニ致シタイ

ト存ジマス、尙ホ第二十三條ノ準用條文中

其ノ後不必要トナツタ部分ヲ削除致シタイ

ト存ジマス

商工組合中央金庫法ヲ改正致シタイト存

ジマスノハ、大體以上ノ五點デアリマスガ、

尙ホ御質問ニ依リマシテ御答申上グルコト

ト致シマス

○井上委員長 宮本君

○宮本委員 前回ニ引續キマシテ尙ホ三四

點御伺致シタイコトガアリマス、其ノ中二

ツノ問題ニ付キマシテハ商工大臣ニ御伺致

シタイ點ガアリマスカラ、是ハ商工大臣御

出席マデ保留致シテ置キマシテ、他ノ問題

ニ付テ御伺ヲ致シマス、其ノ要旨ハ、他ノ

委員ノ方ノ御差支ニナラナイ範圍デ極メテ

簡單ニ申上ゲマス、輸出補償法ニ依リ補償

限度引上ノ問題デアリマス、現行輸出補償

法(政府提出)

輸出資金及輸出品製造資金金融通損失補償法案(政府提出)

商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出)

第七十一號

付託議案

輸出資金及輸出品製造資金金融通損失補償法案(政府提出)

商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出)

第七十一號

付託議案

輸出資金及輸出品製造資金金融通損失補償法案(政府提出)

商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出)

第七十一號

付託議案

輸出資金及輸出品製造資金金融通損失補償法案(政府提出)

商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出)

第七十一號

法ニ依リマスレバ、甲種ノ補償限度ガ八割、乙種ハ七割デアリマス、現今ノ如ク世界情勢ガ極メテ不安ナル時代ニアリマシテハ、今少シク此ノ甲種、乙種ノ補償限度ノ引上ヲ致ス必要ガアルドラウト存ジマス、此ノ制度施行以來貿易ノ振興ニ資スルコトガ多カッタノデアリマス、其ノ内容ニ付キマシテハ、他ノ委員ノ方ヨリ御質問ガアラウト思ヒマスカラ、私ハ主トシテ現在ノ程度ヲモウ少シク引上ゲテ致シマシテ、一層此ノ制度ヲシテ輸出振興上ニ效果アラシムルヤウニ致シタイト考ヘマス、之ニ對スル政府ノ御所見ハ如何デアリマセウカ

○加藤政府委員 今宮本君ノ御質問ハ、補償ノ八割ヲモウ少シ増シタガ宜イデハナイカト云フヤウナ御意見ノヤウニ承リマシタガ、一應サウモ考ヘラレルノデアリマスガ、只今ハ本會議ニ於テモ申上ゲマシタ如ク、其ノ残りノ二割ト云フモノニ對シマシテハ、五六ノ府縣ニ於キマシテハ一割五分ヲ補償致シテ居リマスガ故ニ、寧ロサウ云フ縣市ノ活動ノ餘地ヲ存シテ置イタガ宜カラウト存ジマスシ、又九割五分程補償致シマスレバ、銀行モ喜ンデ貸スベキモノデアラウト思ヒマスガ故ニ、輸出上左様ナ故障ハナカラウト存ジマシテ、先ヅ八割デ宜カラウト思ツテ居ル次第デゴザイマス

○宮本委員 此ノ問題ハ尙ホ政府ニ考慮ヲ願ツテ置キマシテ、又他ノ方法ニ於キマシテ政府ヘ吾々ノ意見ヲ申上ゲル機會ガアラウト存ジマス、成ベク今少シ引上ゲルト云フコトノ御考慮ヲ御願致シマシテ、此ノ問題ハ此ノ程度ニ止メマス

次ニ爲替ニ關スル對策デアリマス、現在ノ各國ニ對スル爲替狀況、又圓「ブロック」ト

申シマスカ、上海等ニ於ケル狀況ニ付テハ、餘リ詳シク現在ノ事情ヲ申上ゲマシテ政府ノ御方針ヲ御伺スルコトモドウカト考ヘマス、併シ現在ノ情勢ハ貿易振興ノ上ニ餘リ不安ナル狀態デハナイカ、ドノ點ガ不安デアルカト云フコトヲ申上ゲルコトハ差控ヘタイト存ジマスガ、之ニ對シマシテ、今後此ノ點ハ斯ウ云フ風ニ扱ツテ行カウト云フヤウナ政府ノ爲替政策ニ對スル御方針ガアラウト存ジマスカラ、ソレヲ御差支ナイ範圍ニ於キマシテ此ノ際御伺致シテ置キタイト思ヒマス

○小島政府委員 一寸宮本委員ニ御願シマスガ、御質疑ノ要旨ヲモウ少シ具體的ニ言ツテ戴キマス、私共御答申スノニ好都合デゴザイマスカラ、恐縮デスガ御願致シマス

○宮本委員 政府ガ今後斯ウ云フ風ニヤツテ行カウト云フ御方針ヲ、差支ナイ範圍ニ於テ伺ヘバ宜シイノデアリマス、具體的ニ申スト、爲替相場ノ標準ハ承知シテ居リマスガ、實際問題トシテ之ニ伴ツテ甚ダ不安ナル狀態ニナツテ居ル點ガ多クアラウト存ジマス、實際ニ於キマシテハ爲替管理ノ手續等ニ付キマシテ、爲替管理方針ガ徹底的ニ行ハレテ居ラナイ等ノ關係モアリマス、其ノ一例ヲ申上ゲマスレバ、受取爲替ヲ上海ニ於テ決済スル場合ニ、當業者ハ非常ナ便宜ヲ得ル點モアラウト存ジマス、併シ一面ニ於テ政府ノ監督方針ガ斯様ナコトヲ爲シ得ナイ爲替管理ノ方針ニナツテ居ルノデアリマス、尙ホ弗ノ現在ノ相場ニ於テモ、圓「ブロック」ノ關係モアリマスシ、色々ナ點ニ於テ常ニ不安ナル狀態ニナツテ居ルノデアリマス、モウ少シ現在ノ爲替管理ノ方針ヲ強化

スルト云フヤウナコトモ執リ得ル方針デハナカラウカト思フノデアリマス、實際ニ於キマシテハ現在ノ爲替管理ト云フモノガ政府ノ方針通りニ行ハレテ居ラナイ點モアリマス、是ハ主トシテ其ノ主管ガ大藏省ニアルト存ジマスガ、商工省トシテ今後執ルベキ御考ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○小島政府委員 宮本委員ノ御質疑ノ要旨ハ能ク分リマシタ、貿易政策ヲ實施シテ参リマス上ニ於テ、爲替政策ガ其ノ核心ヲ成シテ居ルコトハ御話ノ通りデアリマス、先ヅ輸出ニ關シマシテハ、海外ニ於テハ爲替管理等ノ通商障礙ヲ非常ニ受ケマス同時ニ、我國ニ於ケル爲替管理ノ根本方針ニ付キマシテモ、第三國輸出ヲ益々伸張スル意味ニ於テ是ガ運用ヲセネバナラスト考ヘテ居リマス、圓「ブロック」ニ於ケル爲替事情ノ詳細ニ付テハ、何レ大藏省ノ政府委員ヨリ申上ゲル機會ガアラウト思ヒマスケレドモ、御話ニナリマシタヤウナ點ニ付テモ、十分貿易政策ノ運用ノ上ニ於キマシテ慎重ノ考慮ヲ致シマシテ、從來色々ノ點ニ於テ我ガ貿易政策ノ上ニ於テ問題トナツテ居ルモノニ付キマシテハ、是ガ改善ニ努メタイト考ヘテ居リマス

○宮本委員 是ハ主トシテ大藏省ノ主管デアリマスカラ、何レ又機會ヲ得テ大藏省ノ方ニ細カイ點ヲ御伺スルコトニシテ、今ハ此ノ程度ニ止メテ置キマス

次ニ御伺シタイコトハ物資配給ニ關スル手續ノコトデアリマス、現在ノ統制下ニ於テ物資配給ノ手續ハ御承知ノ通りノ狀態デ、是ガ非常ニ混雜ヲ來ス原因ニナツテ居リマス、此ノ手續ヲ今少シ簡易化スル必要ガアラウト存ジマス、其ノ一例ヲ申上ゲマス

ト、是ハ商工省ノ所管デハアリマセスガ、最近ノ米ノ取扱ハ非常ニ煩雜ヲ來シテ居ル、ソレト同様ニ輸出荷造品等ノ關係モ煩雜ニナツテ居リマス、簡單ニ米ノ取扱ノコトヲ申上ゲマス、是ハ政府ノ方針ドラウト存ジマスガ、府縣ヲ通ジテ市町村長ニ米ノ在庫數量ヲ照會セラレルノデアリマス、其ノ數ニ依ツテ出荷ノ割當ヲ町村ガ受ケルコトニナリマス、ソレカラ更ニ個人ノ所有者ガ産業組合ニ出荷シテ、産業組合ガ之ヲ纏メテ縣ノ縣購聯ニ出荷スル、縣購聯ガ今度ハ縣ノ商業組合聯合會等ノ手ヲ經テ、需要先ノ商業組合ノ手ヲ經テ米ノ小賣業者ノ所ヘ配給ナル、洵ニ煩雜ナ手續ニナツテ居ルノデアリマスカラ、今少シク之ヲ簡易化スル必要ガアル、然ラバ米ニ付テハドウスルカ、モウ少シク配給關係ノ主體ヲ少クスルコトニシナケレバナラスト思ヒマス、商業組合ニ關スルコトハ商工省ノ所管、産業組合ニ關スルコトハ農林省ノ所管、サウ云フコトガ地方ニ於テハ煩雜ヲ來ス原因ナノデアリマス、ソコデ何レノ物資モ市町村ヲ主體トシテヤレバ産業組合トカ商業組合トカ云フモノヲ其ノ間ニ入レナイデ配給ガ出來得ルノデアリマス、私ハ市町村ヲ主體トスルコトガ極メテ簡易ナル方針デアラウト思ヒマス、サウシテ其ノ物ヲ需要スル關係組合ニ直チニ之ヲ取扱ハセルコトニ致シマスト、政府ト府縣ハ之ニ介在スル必要ガアラウト思ヒマスガ、府縣ト市町村關係ノ組合ト直チニ當業者ニ行クコトニナルノデアリマス、必要數量ハ市町村ニ於テ調ベマシテ、縣ヲ經マシテ政府ノ關係省ニ之ヲ要求スル、其ノ取扱ガ縣ヘ來マスレバ之ヲ市町村ニ傳達致シマシテ、市町村ハ當業者ノ關

係組合ニ其ノ手續ヲ致シ、其ノ關係組合ガ
當業者ニ直チニ配給スルコトニナリマスレ
バ、事務的ニハ煩雜ノヤウデアリマスガ、
實際的ニハ極メテ簡便ニ行クノデアリマス、
而モ敏速ニ行クノデアリマスカラ、手續ヲ
簡便ナラシメ、成ベク早く當業者ノ手ニ渡
ルト云フコトガ、現在ノ配給機構ノ關係ト
申シマスガ、一番必要ナル點デアラウト存
ジマス、色々ナ關係ノ團體ニ之ヲ介在サセ
ナクテモ私ハ宜カラウト思フ、米ノ例ヲ申
上ゲタノデアリマスガ、ソレト同様ナル配
給手續ガ現在非常ニ混雜ヲ來シテ居ルノデ
アリマスカラ、之ニ對シマシテ一大改善ヲ
爲スト云フコトガ——商工省所管ニ於キマ
シテノ御方針ト云フモノハ大分御研究ニナ
ツテ居ルダラウト存ジマスガ、此ノ機會ニ
今後改善セラルベキ點ニ付キマシテ御伺ヲ
致シテ置キタイト存ジマス

○加藤政府委員 只今色々配給ノ問題ニ付
キマシテ各方面ニ故障ガ出來テ居ルヤウニ
承リマシテ、其ノ點ハ洵ニ遺憾ト存ジマス、
只今宮本君ヨリ色々御指摘ニナリマシタヤ
ウナコトハ、私共モ毎日陳情ノ方ヨリ承ツ
テ居ル次第デゴザイマス、殊ニ只今宮本君
トシテハ實際ノ御經驗ノ上ヨリ致シマシテ、
市町村ガ其ノ主體トナツテ配給シタラバド
ウカト云フヤウナ御意見デゴザイマス、此
ノ點ニ付キマシテハ、政府ニ於キマシテモ
篤ト考究致シマシテ、成ベク配給ノ圓滑ニ
行クヤウニ、將來トモ十分調査致シタイト
存ズル次第デゴザイマス

○宮本委員 大臣ニ御伺スル外ハ、大體是
デ私ノ質問事項ハ終リマス、唯、今ノ問題
ニ關係致シマシテ、物資ノ不足致シテ居ル
所ヘ配給手續ガ非常ニ面倒ダト云フヤウナ

コトガ、地方ニ於キマシテ關係者一般ガ騷
イデ居ル問題デアリマスカラ、此ノ點ハ現
在ノ實情ニ鑑ミマシテ、急速ニ一ツ此ノ手
續ヲ改メルヤウニ特ニ御配慮ヲ御願シタイ
ト思ヒマス、之ヲ以チマシテ大臣ニ御伺ス
ル以外ノ私ノ質問ハ終リト致シマス

○井上委員長 松田委員ノ御質問ノ順番ニ
ナツテ居リマスガ、才出デニナツテ居リマ
セヌカラ、會和委員ニ御願致シマス

○會和委員 私ハ本案ニ付キマシテ大臣ニ
伺ヒタイ點ガ一點デアリマスルガ、今日ハ御
出席ガアリマセヌカラソレハ後日ニ保留致
シマシテ、二三簡單ナ事項デアリマスガ御
伺シタイト思ヒマス、本案ハ既ニ實施サレ
テ居ル事項ヲ法文化ナサレヨウトスルノデ
アリマシテ、施設トシマシテモ、私ハ今日
ノ如キ輸出促進ノ必要ナル場合ニ非常ニ適
切ナモノデアルト存ジマス、隨テ大シテ御
伺スル點モナイノデアリマスルガ、唯此ノ
損失補償ノ政府資金ノ豫算ヲ檢討シテ見マ
スルト、從來實施サレテ居ルモノノ實績ニ
比シマシテ計算ノ建テ方ガドウカト思フノ
デアリマス、先ヅ今度ノ法案ノ根據トシテ
御出シニナリマシタ、昭和十五年度ノ銀行ノ
輸出前貸推定總額ガ八千四百萬圓ト云フコ
トニナツテ居リマス、所ガ十四年度ノ輸出
資金ノ前貸ノ施行實績ヲ見マスルト、昭和
十四年ノ四月カラ本年一月末日マデニ既ニ
七千八百萬圓ト云フモノガ出テ居ルノデア
リマスルガ、之ニ比較シマスルト十五年度
ノ見積リハ少シ少イノデハナイカト思フノ
デアリマス、更ニモウ一ツハ愈、之ヲ實施サ
レタ實績デハ、政府ガ損失補償ヲナサレタ
歩合ト云フモノガ甚ダ少イノデアリマス、此
ノ歩合ノ少イト云フノハハ成績ガ好イノ

デアツテ、甚ダ喜ブベキコトダト思フノデ
アリマスガ、一方此ノ法案ニ添ヘテ御提出
ニナリマシタ豫算ヲ見マスルト、實際損失
ノ見積額ト云フモノガ、總額ノ百分ノ二三當
ルト云フコトニナリ、隨テソレノ八割ヲ補
償スルトシテ百八萬圓ト云フ御計算デアリ
マスルガ、是ハ又少シ豫算ガ多イノデハナ
イカ、ソレトモ今日マデノ實施ナサレタ成
績ガ甚ダ良好デアアル、良好デアアル一面ニ
於テハ餘リ積極的デナカツタ、即チ餘リニ
信用アル者ト云フコトニ目安ヲ置カレタガ
爲ニ、寧ロ私共ハ不信用ナル者マデドシ
貸セト云フノデアリマセヌケレドモ、或
ル程度マデ、少シ助ケテヤレバ、輸出振興
上非常ニ效果ガアルト目サレモノモ、餘
リ嚴重ナル調査ヲナサルカ、或ハ又何カニ
依ツテソレガ「オミット」サレル、隨テ今日マ
デノ狀態ニ於テハ或ハ遺憾ナ點ガアツタカ
モ知レマセヌガ、或ル機會ヲ與ヘルナラバ、
將來甚ダ伸ビヨウトスルモノヲ抑ヘラレタ
ヤウナ實情ガアツタガ爲ニ、今後積極的ニ
サウ云フモノヲ或ル程度擴張テ行カウ、隨
テ危險率ヲ多ク見ラレタノデハナイカ、斯
ウ解釋サレルノデアリマスガ、先ヅ之ニ付
テ一應ノ御考ヲ御答願ヒタイト思ヒマス

○小島政府委員 本法案ノ運用ニ關スル重
要ナル點ニ付テ御答申上ゲマスガ、是ハ大
體豫算計畫ニ付テ御答申上ゲマスガ、是ハ大
體從來ノ取扱銀行等ノ實情ヲ伺ヒマシテ、
其ノ實際家ノ意見ニ基キマシテ豫算ノ計畫
ヲ一應立テタノデアリマス、併シナガラ實
際ノ銀行ノ貸出額ハ、此ノ豫算ノ計畫八千
四百萬圓ト云フヤウナモノニ固ヨリ拘束セ
ラレル考ハナイノデアリマシテ、實際問題
トシテモウ少シ積極的ニ輸出資金ノ前貸ヲ

セラルベキモノト吾々ハ考ヘテ居リマス、
之ニ付キマシテ此ノ補償金豫算ガ百八萬圓
ト出テ居リマシテ、輸出資金ノ從來ノ損失補
償金ニ比較致シマスレバ相當多ク見積ラレ
テ居ルト云フ御尋デアリマスガ、是モ一應
豫算ノ計畫デゴザイマスガ、私共ノ此ノ法
案ヲ考究致シマスル趣意カラ申シマスルト、
從來二年間ニ於テ取敢ズ試ミシテ實施シ
タヨリモ、モウ少シ積極的ニ此ノ前貸制度
ヲ活用シタイ、左様ニ考ヘテ居リマス、其
ノ意味ニ於キマシテ取扱銀行等ニ於キマシ
テモ必ズシモ從來ノモノニ限ル必要ハナイ
ノデアリマシテ、地方ノ實情等ニモ鑑ミマ
シテ、出來ルダケ廣ク政府ト契約ヲ結ビマ
シテ、此ノ制度ガ廣ク中小工業者ニ活用セ
ラレルコトヲ期待致シテ居ルヤウナ次第デ
アリマス

○會和委員 次ニ御伺致シタイノデアリマ
スルガ、ソレハヤハリ從來ノ實績ニ付テデ
アリマス、輸出資金前貸ノ損失補償施行實
績ニ依リマスルト、昭和十三年度分ニ於テ
損失補償金ガ三萬七百五十八圓幾ラニナツ
テ居リマス、ソレカラ十四年度ニ於キマシ
テハ三十一萬八千五百八十五圓十三錢、全
體ノ貸付額ガ約三倍デアリマスルノニ補償
金額ガ十倍ニナツテ居リマスガ、是ハドウ
云フ風ナ原因デアアルカ、一ツ御伺致シマス
○小島政府委員 此ノ補償金ガ十四年度ニ
於キマシテ、此ノ一月末マデニ既ニ三十餘
萬圓ノ額ニ上リマシタコトハ、ヤハリ何ト
申シマシテモ歐洲ニ於キマスル戰亂ノ影響
ヲ受ケマシテ、外國ニ於キマスル爲替管理
ノ影響、又輸出註文ノ取消ト云フヤウナコ
トガ繁クナツテ參リマシタ結果ト考ヘテ居
リマス

○會和委員 此ノ十四年度ノ實績ニ付テ更ニ御伺シタイノデスガ、三十餘萬圓ノ補償金ハ業態別ニ依ツテ、輸出品ノ品目ニ依ツテ何カ特色ガアルトカ、或ハ積出先ノ相手國ニ依ツテ危險率ガ多イトカ云フ風ナコトハ分リマセヌデセウカ

○小島政府委員 御尋ノ點ハ品目ニ付キマシテハ廣ク各種ノ品目ニ互ツテ居リマス、ソレカラ輸出先ニ付キマシテハ、ヤハリ何ト申シマシテモ英國及ビ其ノ關係ノ植民地其ノ他ノ市場ニ多ク行ツテ居ルヤウデアリマス

○會和委員 サウシマスルト現在ノ國際情勢カラ見マスルナラバ、今仰ツシヤツタ方面ヘノ輸出ト云フモノガ相當考慮サレナケレバナラスト云フコトニナルダラウト思ヒマス、其ノ點ハ政府ニ於カレマシテハ當業者ト共ニ適當ナル御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレカラモウ一ツ御伺シタイノデス、ソレハ大阪府ノ方面ニ於テ非常ニ此ノ聲ガ起ツテ居ルノデアリマスルガ、最近蘭領印度方面ヘ織機ヲ輸出サレル、内地ニ於テ殊ニ必要ナ「タオル」ノ原棉ナドノ配給ガナイ、ノミナラズ蘭領印度方面デハ日本ノ製品ニ對シテ輸入制限ヲ行ツテ居ル、ソコ業者者トシテハサウ云フ方面ヘ織機ヲ送ラレテ、從來日本ノ顧客地デアツタ所デドノ「ソレガ出來ルト云フコトニナリマス、將來輸出向ノサウ云フ綿織物ノ方ニ非常ナ影響ガアルノデヤナイカ、サウシテ一方又一般ニ色々ノ機械物ヲ製造スル場合ニ鐵鋼ノ配給ガ甚ダ窮屈ナノニ、輸出向ノ織機ヲ造ル方面ヘハ相當鐵鋼ノ配給ガアル、此ノ二ツノ事實ヲ見テ、殊ニ大阪府下アタリノ綿織

物業者ガ將來ニ向ツテ危惧ノ念ヲ抱イテ居ルノデアリマス、是ハ本案ト直接關係ガアリマセヌガ、一應ソレ等ニ付テノ御意見ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○加藤政府委員 只今ノ御質問ハ御尤モデゴザイマシテ、從來綿布ノ輸出先デアアル蘭方面ニ數年前ヨリ織機ヲ賣込ム者ガ多クアルノデアリマス、是ハ只今御指摘ニナリマシタ如ク、我國ノ輸出綿布ノ輸出先ヲ全ク杜絕サスコトヲヤルト云フコトニ相成ルノデアリマス、是ハ大イニ考ヘニナラスコトと思ツテ居リマスガ、實際問題ト致シマシテ、織機ヲ或ハ英國トカ何處カサウ云フ國カラ蘭領ノ方ガ買フ、其ノ場合ニドウセ他處カラ買フモノナラコナラカラ送ツタ方ガ宜イトカ、色々ノコトガアリマシテ、已ムヲ得ズサウ云フ場合ニ送ルコトガアルノデアリマス、是ハ只今御説ノ如ク洵ニ考慮スベキ問題デゴザイマス、特ニ織機ダケコナラカラ送ツテ、織機ノ輸出ヲ盛ニスルト云フ積リハナイノデアリマシテ、將來ト雖モ此ノ問題ハ十分注意ヲシタイト存ズル次第デアリマス

○會和委員 今ノ御説明ニ依リマス、日本カラ輸出シナクテモ之ヲ英國ナドカラ買入レルト云フ御話デアリマスガ、英國製ノ織機ヨリモ日本ノ織機ガ餘程優秀デアツテ能率ガ良イト云フコトモ聞イテ居ルノデアリマスガ、國民ノ考ヘ方ト云フモノヲ私ハ考慮シテ戴キタイノデアリマス、大キイ目デ見マスルナラバ、英國カラ買フ代リニ日本カラ送ツタツテ何ダト云フコトニナルノデセウガ、併シナガラ殊ニ今日原棉ノ配給ガ足ラナイ、織物業者ガ殆ド自己ノ將來ニ向ツテ非常ナ懸念ニ襲ハレテ居ル此ノ際

ニ、而モ内地デ色々機械ヲ製作シヨウトスレバ民需向ノ鐵鋼材料ハ殆ド配給ガナイニ拘ラズ、輸物デアルト云フ意味ニ於テサウ云フ織機ノ製作資材ヲ供給サレ、而モソレヨ從來ノ綿布ノ顧客先ニ送ラレルト云フコトハ、精神的ニモ國內業者ニハ堪ヘラレナイ、國家ハ吾々ヲ何ト考ヘテ居ルカ、見殺シニスルノカト云フ氣ガ起ル、寧ロサウ云フ織機ノ輸出ヲ全然止メラレテ、輸出綿織物ノ原材料ノ配給ヲ好クスルト同時ニ、他ニ販路ヲ求メルト云フ、大イニ彼等業者ガ勇ンデ外貨獲得ニ協力スル積極的ノ方法ヲ御執リニナツテ戴キタイト思ヒマス、今日ニ於テソレダケノ御覺悟ガアルノカドウカ、更ニ御伺シテ置キマス

○小島政府委員 只今ノ御意見ハ洵ニ御尤モト存ジマス、私共ハ平素貿易行政ヲヤツテ參リマス場合ニ於キマシテハ、平時ニ於ケルガ如ク總テノ物資、原料、勞力ト云フヤウナモノノ豐富ニアリマス時ト、現在ノ如ク各種ノ物資、資材ガ窮屈デアリマス場合トニ於テハ、自ら重點ヲ變ヘテ考ヘル必要ガアラウト考ヘテ居リマス、即チ全國ニ於ケル各種ノ物資ノ情況等ヲ考ヘマシテ、輸出品ノ選定、其ノ市場ノ考ヘ方等ニ付キマシテモ、只今御指摘ニナリマシタヤウナ事柄ニ付テハ十分注意ヲ致シマシテ、戰時貿易政策ノ趣旨ニ合フヤウニ致シテ參リタイト思ヒマス、其ノ一例トシマシテ織機等ニ付キマシテモ御話ノ通り、私共トシテモ十分善處致ス考デアリマス

○會和委員 今長官ノ御説明デ私非常ニ意ヲ安ンジタイデアリマス、併シ先般モ業者ガ上京シテ參リマシテ、色々陳情シテ廻ツタ狀況ヲ承ツタノデアリマスルガ、貿易局

ニ於テハ、今長官ノ御説明ニナツタヤウニ、種々御苦心ノ點ハ諒承致シテ居リマス、所ガ纖維局ダトカ云フ方面ヘ行キマスルト申手ニ負ヘナイト云フノデス、サウ云フ點ハ從來ニ於キマシテモソレノ能ク連絡ヲ取ツテ善處サレテ居ルコトと思フノデアリマスルガ、私共考ヘマシテ、纖維局トシテ無理モナイコトと思フノデスガ、彼等ガ遙々上京シテ來テ、殊ニ大阪府下ノ小サイ織物業者ナドガ當局ニ幸ニ面會スル機會ヲ與ヘラレテ居リマシテモ、其ノ陳情ノ結果カラ見デドウモ安心サセテ戴ケナイト云フコトガ、ヨク各方面ニハアルノデス、其ノ點ニ付キマシテハ今後トモ一層横ノ連絡ヲ良クシテ戴キマスヤウ御願シタイト思ヒマス、私ハ大臣ニ對スル質問ハ保留シマシテ、是デ私ノ質問ヲ終リマス

○中村委員 一寸關聯シテ——今會和委員ガ質問サレテ居ル所ヲ一寸聽イテ居ツタノデスガ、私先日本會議ノ時ニモ取扱銀行ニ付テ一寸質問ヲ致シタノデスケレドモ、能ク答辯ガ分ラナカツタノデス、今聽イテ居リマス、銀行ハ必ズシモ從來ノ爲替銀行ト云ヒマス、大キナ銀行ニ限ラナイト云フヤウナ御答辯ガアツタヤウデアリマス、今マデノ取扱銀行ヲ見マスルト、横濱正金銀行外十數行ト云フヤウナ、大體大銀行ダケガ此ノ取扱ハ致シテ居ルヤウデアリマスケレドモ、政府デハ是ガ實施ニナリマシタナラバ、ドノ程度マデ取扱銀行ト云フモノノ範圍ヲ擴大セラルル御考ナノデアリマセウカ、モウ少シ具體的ニ、差支ナカツタラ御説明願ヒタイト思ヒマス

○加藤政府委員 中村君ノ御質問ニ對シテ

〔委員長退席、會和委員長代理著席〕

御答致シマス、輸出資金ノ前貸ニ於キマシテハ爲替銀行デアリマスルガ、全國ノ各銀行中只今マデ契約致シタモノハ、輸出資金ニ對シマシテハ十三銀行デアリマスルガ、輸出品製造資金ニ至リマシテハ只今マデハ二十九デアリマス、是ハ幾ラ殖エテモ宜シイノデアリマス、多ク此ノ輸出品製造ノ方ノ資金ガ是カラ段々擴マツテ行クドラウト思ヒマスガ、是ハ全國各銀行何處デモ、宜イ譯デゴザイマス

○中村委員 吾々ハ銀行ノ取扱ノ範圍ヲ成ベク一ツ擴大ヲ致シマシテ、製造業者ノ取引ヲ致シテ居リマスル銀行ニ付テハ出來ルダケ多クノ範圍ヲ擴張致シテ貰ヒタイ、斯様ニ思ツテ居ルノデアリマス、尙ホ或ハ政府ノ方面ニ於キマシテハ、其ノ個々ノ銀行ニ付テ大體ノ取扱ノ限度ト云フモノガアルノデハナカラウカト思フノデアリマスガ、各銀行ニ付テ何等限度ト云フモノハ御決メニナラナイノデアリマセウカ、其ノ點フ一ツ伺ツテ置キマス

○加藤政府委員 是ハ銀行ト政府ト話合フコトデアリマシテ、銀行カラ政府へ申出マシレバソレト契約致ス次第デゴザイマシテ、是ハ極メテ簡易ニ行ク譯デゴザイマス

○中村委員 併シ是ニモ補償ノ金額ニ付テノ一定ノ豫算ト云フモノガアルノデスカラ、其ノ銀行ニ無制限ニ運用ヲ許ス譯ニハ無論行カヌノデアラウト思フノデスガ、大銀行ニ其ノ限度ヲ多クシテ、小銀行ニハ限度ヲ小サクスルト云フヤウナ、銀行ノ能力ト云フモノヲ土臺ニシテ其ノ限度ヲ御決メニナラナイデ、如何ニ餘計ニ此ノ資金ガ運用サレカト云フ點ニ重點ヲ置イテ、銀行ノ大小或ハ資本ノ如何ト云フヤウナモノガ

其ノ基本ニハナラヌ

(會和委員長代理退席、委員長著席)

資本金ノ小サナ銀行デアリマシテモ、最モ多クノ製造業者ノ取引ノアリマスル銀行ト云フヤウナ方面ニハ、私ハ限度ヲ出來ルダケ多クシテヤツテ、成ベク中小工業者ヲシテ餘分ニ銀行ノ資金ヲ借りサセル、斯ウ云フヤウナ便宜ヲ中心ニシテ取扱ニシテ貰ハナカッタナラバ、實際ノ運用ニ於テ難カシイノデハナナイカト思フ、既ニ今マデ扱ハレテ居リマスル經驗カラ、吾々ガ業者ノ方ナドニ聽イテ見マシテモ、例ヘバ手數料ト言ヒマスルカ、銀行ノ金利ト言ヒマスルカ、日歩ノ一厘三毛デスカ、手數料ノ金額ガ非常ニ少イ、ソレデアリマスカラ、從來ハドウモ大キナ銀行ナドハ、僅ニ日歩ノ一厘三毛位ヲ相手ニシテコンナ事ヲ熱心ニヤツテ居レヌト云フヤウナ氣分ガ大分銀行ニアルラシイ、デスカラ新規ニ一ツ貸シテ貰ヒタイト云フコトヲ言ウテ見タ所ガ、マア今マデ取引デモオアリニナレバ宜イトカ云フヤウナ工合デ、ドウモ取引モナイモノニ對シテハ、手數料モ僅カシカ入ラナイノダカラ、サウドウモ熱心ニハヤラスト云フヤウナ銀行ガ相當ニ多イト云フコトモ聞イテ居ル、デスカラ吾々ハ丁度手頃ナ所——例ヘバ料理屋ニ行クニシテモ、堂々タル料理店ニハドウモ入りニクイケレドモ、一寸ソコヲノ小料理屋或ハオデン屋ナラバ入り宜イト云フ氣持ハ、必ズ業者ニモアルノダト思フ、オ前達ノヤウナ者ヲ一々相手ニシテ居レヌト云フヤウナ大銀行ヲ寧ロ整理セラレテ、製造業者ガ資金ヲ借りルニシテモ、堂々タル輸出業者ヤ或ハ大資本ヲ持ツテ居ル「メーカー」ナドハ自分自身ノ力デアルノデ

スカラ、政府ノ補償ヲ受ケナクテモ、外國貿易ノ上ニ於テ、自ラノ手持資金ニ依ツテ決濟モ出來ルデセウシ、事實聽イテ見マスト、大キナ輸出商ヤ大キナ製造業者ナドハ、コンナ政府ノ補償ヲ受ケナクテモヤツテ居ルノガ實情デアリマスカラ、一ツ行キ易イ、極ク手頃ノ銀行ヲ中心ニシテ、政府ガモツト積極的ナ資金ノ運用方法ヲ圖ラレタ方ガ宜イノデハナナイカト考ヘマスノデ、政府ノ御所見ヲ承ツテ置キタイト思フノデアリマス

○加藤政府委員 全ク中村君ノ御説ノ通りデアリマシテ、別ニ大銀行ヲ排斥スル譯デハ少シモアリマセスガ、小銀行ガ斯様ナ貸付ノ希望者ニ貸付ケタイト云フコトデアレバ、其ノ程度ハ此ノ豫算ノ範圍内ニ於テ出來ルダケソレニ喜ンデ應ズルヤウナ次第デゴザイマス、尤モ御承知ノ通りニ、此ノ前貸ノ制度ハ、中小以下ノ輸出商竝ニ輸出ニ關スル製造業者ニ前貸ヲスルノデアリマシテ、例ヘバ一例ヲ申シマスレバ、輸出製造資金ノ如キニ對シマシテハ、最低二百圓ト云フヤウナノモアルノデアリマス、又輸出商ノ方ニ至リマシテモ、最低ノ手形ノ金額ハ百圓ト云フヤウナモノモアル位デアリマシテ、終始中小輸出商及ビ製造業者ノ便宜ヲ圖ルノガ目的デゴザイマス、隨テサウ云フ方ガ取引サレル中小ノ銀行カラノ申出ガアリマシタナラバ、喜ンデ政府ハ是ト契約ヲ結ブ次第デゴザイマス、全ク中村君ノ御説ノヤウニ致シタイト存ジテ居ル次第デゴザイマス

○中村委員 ソレカラ此ノ「メーカー」ノ方面ノ前貸ニ付デアリマスガ、是モ先般本會議決質問シマシタガ、御答ハ満足出來ナ

カッタノデアリマス、例ノ下請業者ニ付テデアリマスガ、輸出品ノ製造ニ付テハ細カ下請業者ガ非常ニ澤山アルサウデアリマシテ、下請ノ下請デス、直接注文ヲ輸出商カラ受ケテ居ナイ人デ、下請業者ノ又下請ト云フ工合ニ、段々細カクナツテ非常ニ其ノ數ハ多イサウデアリマスガ、從來ハドウモ下請業者ノ其ノ下ノ方ハ、一向此ノ資金ノ貸出ヲ受ケテ居ラスサウデアリマシテ、若シ資金ガ借りラレルナラバ、直接製造シテ居ル者ハ相當利益ヲ上ゲラレルケレドモ、材料ハ一切下請業者カラ廻シテ貰フト云フコトニナツテ來ルト、全ク單純ナ實銀稼ギヲスルダケデアツテ、ソコニ事實製造スル人ノ利益ト云フモノガ大變制限ヲサレマシテ、一生懸命朝カラ晩マデ働キ、職人ヲ求メルノニモ困難ヲ來シ、色々非常ナ苦心ヲシテ作ラレタモノノ利益ト云フモノハ本當ノ貿易業者ガ電報一本デ取引サレル利益ヨリハ遙ニ少イ、此ノ儘放置シテ置イタノデハ、斷ジテ輸出品ヲ作ルコトハ出來ナイト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ輸出品ヲ製造スルノダト云フ證明ヲ何等カノ方法ニ依ツテ得ラレマスナラバ、ソレニハ貸シテ貰ハナケレバ實際ノ效果ハ舉ラナイト思フ、直接注文ヲ受ケタモノハ、注文ヲ受ケト云フ證明ハ直グニ出來ルノデスカレドモ、其ノ下ノ下請ト云フコトニナツテ參リマスルト、恐ラクハソソナモノヲ銀行ガ今日デハ中々相手ニ出來ヌ、第一證明ノ方法モ何モナイノデスカラ、斯ウ云フヤウナモノコソ本當ニ救ツテヤラナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、取扱ノ上ニ於テ下請業者カラ又注文ヲ受ケタト云フヤウナ注文書デモ持ツテ行ケバ、一體此ノ金ハ貸シ

テ貫ヘルノデセウカ

○加藤政府委員 先般本會議ニ於キマシテ、中村君カラ只今ノヤウナ御質問ガアリマシタ時ニ、私ハソレハ法ノ運用ニ依ツテ出來ルト斯ウ申シタノデアリマスルガ、實ハ此ノ法ハ第一次ノ下請業者ハ只今御指摘ノヤウニ金融ガ出來ルガ、第二次、第三次、第四次ト云フモノハ、極端ニ言ヘバ受ケルコトガ出來ナイノデハナイカ、ソレハ不都合デハナイカト云フ御質問デアリマシタガ、ソレハ第二次、第三次、第四次ノ下請業者ニモ之ニ依ツテ融通ガ出來ルコトニナツテ居ルノデアリマス、先般私本會議ニ於テ運用ト申シマシタガ運用デナク、事實融通ガ受ケラレルコトニナツテ居リマス

○中村委員 今御説明ニナツタヤウニ、融通ヲ受ケラレルコトニナツテ居ルト云フコトガ、銀行ニモ、業者ニモ徹底シテ居レバ宜イノデスケレドモ、銀行ニモ業者ニモ是ガ徹底シテ居ナイ、デスカラソレハ恐ラク輸出品ヲ作ルノダト云フコトノ證明方法ニアラノダラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、ソレハヤハリ運用方法ノ上ニ於テドウ云フ方法デ證明サセルカト云フコトヲ私ハ聽キタイノデ、政府ハソレハ差支ナイト言ハレルノデスケレドモ、事實ハ現在銀行ハ扱ツテ與レナイサウデスカラ、一體トシテ方法ヲ執ツテ行ケバ扱ヘルノカ、サウシテ銀行ニ對シテハ其ノ點ハ扱ヘト云フヤウナ一ツ積極的ナ指導方針ヲ與ヘテ貫ハナケレバ、事實運用サレナイノデスカラ、其ノ點ヲ私ハ聽イテ居ルノデアリマス

○加藤政府委員 ソレハ下請注文ノ事實ヲ證明シタモノヲ持ツテ行ケバ、銀行ガ貸シテ與レルコトニナツテ居ルノデアリマスガ、併シナガラ銀行ニ於テモドウモ事情ガ分ラヌヤウナ場合ガアツテ、其ノ場合ニ或ハ貸シテ與レナイヤウナコトガアルカモ知レマセヌガ、只今中村君ノ御説ノ如ク、政府トシテモ積極的ニ銀行ニサウ云フコトヲ指導スル態度ニ出タイト思ヒマス

○中村委員 マダ私ノ質問ヲ續ケタイノデスケレドモ、今日ハ質問ヲ保留サシテ貫ヒマシテ、他ノ日ニサシテ戴キタイト思ヒマス

○井上委員長 高岡サン、ドウデスカ、大臣ニ對スル質問モ一緒ニ纏メテミテ戴キタイト思ヒマス

○高岡委員 華僑問題ハ宜シウゴザイマスカ

○井上委員長 ソレデハ今政府委員ヲ呼ビニヤリマスカラ……

○星委員 政府委員ガ來ルマデノ間一寸商工省ノ政府委員ニ質問サシテ戴キタイト思ヒマス——今度ノ法案ハ金ヲ貸ス方ナシデスガ、金サヘ貸セバ輸出出來ルト云フヤウナコトハ、結局外貨獲得ト云フ爲ニ斯ウ云フ便宜ヲ與ヘルノカ、將來ノ輸出獎勵ノ爲デアラカ、ソレナラバ金ヲ貸ス上ニ付テモ考慮スベキコトデアラウト思フ、一體斯ウ云フ補償ハ、今目前ノ我國ノ必要トスル外貨獲得ノ爲カ、將來ノ海外貿易伸張ノ爲カ、ドウチカト云フコトヲ先ヅ一ツ聽キタイ

○加藤政府委員 只今ノ星君ノ御尋デアリマスガ、外貨獲得ノ爲デアリ、又將來販路擴張ノ爲デアル、斯ウ思ヒマシテ、兩方トモ是デ兼ネテ居ルコトダラウト思ヒマス

○星委員 ソレナラバ、要綱ニハ二年以上輸出ヲシタ者ト云フコトガ書イデアリマスガ、將來ノ爲ナラバサウ云フ制限ナシデモ

私ハ宜カラウト思フノデアリマス、是ハ二年以上經ツタ者或ハ組合員デナケレバナラヌガ、組合員ニハ結局二年以上シタ者デナケレバ組合ガ認メテ與レヌト云フコトニナルト、丁度國際聯盟ノヤウナ現狀維持ノ下デハ、將來ノ爲ニハ私ハナラヌデヤナイカト心配シテ居リマスガ、其ノ點ハドンナ見込デゴザイマスカ

○加藤政府委員 只今ノ御話ノ點ハ、輸出組合若クハ其ノ組合員又ハ二年以上引續キ輸出ヲ業トシテ居ル者トナツテ居リマスガ、新ニ輸出ヲ始メントスル者ハ其ノ組合ニ御加入ニ相成ツタナラバ構ハヌ、サウスレバ何時デモ此ノ資格ヲ得ラレルコトデアル、斯様ニ解釋致シテ居リマス

○星委員 今海外貿易ハ「バーター・システム」ガ主トシテ行ハレテ居リマスガ、「バーター・システム」ト此ノ補償法トハドウ云フ關係ニナリマセウカ、「バーター」以外ニ新タナモノヲ持ツテ行カウト云フヤウナコトハ中々行カヌノデス、「バーター」ニ依ツテヤツテ居ルモノヲ、斯ウ云フ補償ヲヤツテ貿易ヲ是カラ擴張シテ行クト云フコトニ對シテ、商工省ハドウ云フ策ヲ執ツテ行カウト考ヘラレルノデセウカ、之ヲ伺ヒタイノデアリマス

○小島政府委員 星委員ノ御話ノ通り、近時我が輸出市場ノ多クノ所ニ於キマシテハ、爲替管理其ノ他輸入制限ノ措置ヲ執ツテ居ル譯デアリマス、此ノ地方ニ對シテ日本品ノ輸出ヲ維持シ更ニ之ヲ擴張シテ參ルト云フコトノ爲ニハ、ドウシテモ出來ルダケ向フノ物モコナラデ買ツテヤル、其ノ代リコナラノ物モ向フニ一層輸出ヲ進メル、斯ウ云フ意味ノ話合ト云フモノガ是非ナケレバ

ナラス、斯ウ考ヘテ居リマス、勿論日本ガ輸出超過ニナツテ居ル所ト、又其處カラ輸入スル方ガ超過ニナツテ居ルトハ自ラソコニ違ヒガアルコトハ當然デアリマス、而シテ此ノ通商貿易ノ協定ニ付キマシテハ、出來ル限り我が輸出相手國ノ國內ノ生産其ノ他ノ事情ヲ能ク吾々モ了解致シマシテ、ソレニ即應シタ「バーター」ノ交渉ヲ致シテ居ル譯デアリマス、唯此ノ法案ノ趣旨トスル所ハ、其ノ「バーター」等ノ取極ノ範圍内ニ於テ色々註文ヲ受ケテ居ル、其ノ註文ニ基イテ内地デ色々物ヲ買ヒ、物ヲ製造シタ場合ニ於キマシテ、最近ノ國際情勢カラ其ノ註文ノ取消ニ會フト、折角其ノ註文ニ應ジテ造ツタ品物ハ急ニ處分スルカ、手持ニシナケレバナラス、其ノ間ニ營業上損ヲ生ズル、其ノ損ヲ國ガ、補償シテヤル、斯ウ云フ趣旨デアリマシテ、例ヘバ外國ニ於キマスル色々ノ通商障礙事情、又國內ニ於キマスル色々ノ物資ノ關係、或ハ運輸ノ關係、是等ノ點カラ色々商賣上ノ損失ヲ生ズル處ガアル場合ニソレヲ、補償シテヤツテ、安シテ註文ヲ引受ケルコトガ出來ル、左様ナ意味ニ於キマスル補償制度デアルノデアリマス

○星委員 ソレモ必要デアリマセウガ、今歐羅巴ニ戰亂ガ起ツテ居リマス、此ノ機會ニ日本ガ伸ビナケレバナラヌ區域ガアラウト思ヒマス、此ノ法案ニ依リマスト殆ド全世界ニ向ツテノ補償デアリマスガ、今度ノ歐羅巴ノ戰亂ニ照シテ、日本ガ進ムベキ、此ノ際何ヲ措イテモ手ヲ著クベキ場所ガアラウト思ヒマス、其處ヘノ輸出ニ對シテハ今ノ此ノ法令ニ出テ居ルモノヨリモ、殊ニ便利ヲ與ヘル必要ガアラウト思フ、今御話ノ註文ヲ受ケテ損ヲシタモノヲ補ツテヤツ

テ行クト云フコトナラバ、此ノ法令ダケデ
宜シウゴザイマセウガ、貿易ノ伸張ト云フ
將來ヲ慮ツテヤル場合ニハ、是ダケデハ私
ハ十分デハナイト思ヒマスガ、此ノ點ハ如
何デスカ

○小島政府委員 全ク星委員ノ御話ノ通り
デアリマシテ、本法案ハ輸出資金、詰リ貿
易資金ニ付キマシテ從來輸出補償ノ制度ガ
アリマシタノヲ、ソレデハ十分デアリマ
スノデ、更ニ輸出前ノ資金ニ付テ政府ガ之
ニ便宜ヲ與ヘテヤラウ、斯ウ云フ意味ニ過
ギマセヌ、現下ノ内外ノ情勢カラ致シマシ
テ、貿易ノ振興ヲ圖リマスル爲ニハ、國ト
シテ施設スベキ事項ハ更ニ色々ノモノガア
ルト思ヒマス、先ヅ第一ニ現下ノ國際情勢
ニ鑑ミマシテ、漫然タル貿易振興、デハイカ
スト思ヒマシテ、ヤハリ市場ヲ狙ヒ、商品
ヲ決メマシテ、サウシテ一ツノ貿易振興ノ
計畫ヲ立テテ、其ノ計畫ノ下ニ有ユル國ノ
助成、民間ノ努力ト相俟ツテ、其處ニ效果
ヲ擧ゲテ行ク、斯ウ云フコトガ必要デアラ
ウト思ヒマス、一方ニ於テ貿易計畫モ或ル
程度マデ民間ノ力ヲ得マシテ、役所デモ研
究シツツアリマス、又貿易資金ノミナラス、
國內ニ於キマスル勞力、燃料、資材ノ配給、
又海外市場ノ狀況ニ應ジマシテハ其ノ他ノ
輸出獎勵ノ施設モ出來得ル限リ講ズル積リ
デアリマス、又豫算上ニモ或ル程度マデ表
面化致シテ居ルヤウナ次第デアリマス
○星委員 日本ガ目指サントスル區域ダノ
商品ダノヲ餘リ論議シ合フベキデハナイト
思ヒマスガ、ドウゾ此ノ法律ヲ運用シテ將
來ノ爲ニ活躍ノ出來ルヤウニ御願シタイト
思ヒマス
モウ一ツ、會テ貿易省ノ設置ト云フ問題

ガ起リマシタガ、今日世界ハ段々「バー
ター・システム」ニナリツツアリマス、貿易
ハ最早從來ノナヤウ貿易デナクナツタ、政
治貿易ニナツテ來タ、政治貿易ニナツテ來
タ今日ニ於テハ、貿易省ナント云フモノハ拵
ヘルベキデハナイト私ハ思フ、各國政治貿
易ニナリツツアル時ニ、貿易省ヲ作ルト云
フノハ是ハ自由貿易デアリマス、自由主義
デアリマス、英國ニ於ケル自由經濟主義ヲ
日本ガヤラウナント云フコトハ私ハ間違ヒ
ダト思ヒマス、ダカラ商工省ハ餘程考ヘテ
戴カナケレバ、世界ガ政治貿易デ行カウ、
ソレニ吾々ノ貿易ガ自由貿易デ行カウト云
フヤウナ矛盾ヲシテ、サウシテ貿易省ノ設
置ヲ叫ブト云フコトハ、世界ノ情勢ヲ知ラ
ナイコトダラウト思ヒマス、同ジコトデ此
ノ法案モ今自由主義ノ頭デ之ヲ活用シテ行
カウト言ツテモ、私ハ巧行カナイト思ヒ
マスカラ、是ハ餘程考ヘテ戴キタイト思ヒ
マス、ソレヲ御願シテ私ノ質疑ヲ打切りマ
ス

○井上委員長 高岡サン、外務省ノ政府委
員ハ今電話デ呼シデ居リマスケレドモ、ア
ナタノ質問ハ非常ニ廣汎ナ質問デハアリマ
セヌカ

○高岡委員 ソレハ東亞圖「ブロック」ノ問
題ニモ及ビマスシ、華僑ト猶太人ノ問題ニ
付テモ聽キタイ、殊ニ上海ニ於ケル猶太人
ノ最近ノ力ハ相當考慮スベキモノガアルト
思ツテ居ルノデス

○井上委員長 ソレデハ今日ハ此ノ程度デ
散會シテ、月曜日ニ最初カラヤツテ戴キマ
セウカ

○高岡委員 御都合デドウデモ宜シウゴザ
イマス

○井上委員長 アト質問ノ通告ガ三四人ゴ
ザイマスガ、質問ナサリタイ方ハドウカ直
グ御申出ヲ願ヒマス、ソレデハ今日ハ是デ
散會致シマス、月曜ハ午前後ヲ通シテ開
會致シマス

午前十一時五十分散會

昭和十五年三月二日印刷

昭和十五年三月三日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局